Year: 2017
Location: Japan
Program:

三角の家



三角形の敷地形状に合わせプランの自由度を確保するため、1階はRC造のワッフルスラブ、2階は木造スペースフレームの屋根を用いた。ワッフルスラブは、変形しない三角錐の型枠とすることで、通常の矩形断面より鉄筋量を減らすことができた。屋根の木造スペースフレームは、RCワッフルスラブと同じジオメトリーとし、コンクリートと木という異なる素材を使いつつも、建築全体のハーモニーをつくり出している。